

## 令和5年度第1回千曲市行政改革推進委員会 会議録概要

- 開催日時 令和5年7月20日(木) 午前9時30分～午前11時15分
- 開催場所 千曲市役所3階 301会議室A・B
- 出席者 委員：6名  
総務部長  
説明員：8名(総務課長、情報政策課長、日本遺産推進室長、ふるさと振興課長、道路河川課長、建築課空き家対策係長、教育総務課長、教育総務課教育施設係主査)  
事務局：3名(財政課長、財政課行政改革推進係長、財政課財政係主査)

### 1 開 会

### 2 あいさつ 総務部長

### 3 会議事項

#### (1) 第5次千曲市行政改革大綱・実施計画進捗状況報告書(案)について

[事務局より説明]

[質疑応答]

※各委員には事前に質問書を提出いただき、その回答も事前に送付済。質疑は再質問のみ受け付け。

【全庁ネットワークの更改に合わせた業務効率化の進展】

委員(質問)複合機平均印刷数が前年と比べて増えた理由を教えてください。

情報政策課(回答)主な理由としては、コロナ禍の影響による給付金事業の増加があったこと、一方で、コロナ禍の鎮静化により、近年未実施または規模を縮小していた事業が通常通り実施されたことが想定される。

【自治体クラウド導入による業務改革の推進】

委員(質問)現在、県内3市で取組を始めていますが、クラウド導入後の効果を具体的な数値等を用いて教えてください。

情報政策課(回答)年間削減額の比較対象を実施計画の改訂項目のとおり改めると、令和4年度の自治体クラウド導入後の効果は1,979千円の経費削減になる。また、自治体クラウドに係る業務の契約本数が導入前後で

32本から7本に減少したことから、各課の契約・支払事務が削減されている。

【学校施設の有効活用と施設のスリム化】

委員（質問）令和2年度と4年度ともに「ことばの教室の空き教室への移転について引き続き調査研究を行っていく」とあるが、結論はいつ出すのでしょうか。

教育総務課（回答）屋代小学校では、現在空き教室が無く、小学校入学予定児童数の推計でも空き教室が発生するかは不透明な状況である。

また、学校には多様な学びの機会が求められており、様々な形態で教室を使用する可能性があるため、いつ移転するかの判断をすることは困難な状況である。学校の状況を踏まえ、注視していく。

【業務の見直しによる適正な人員配置と多様な働き方の実現】

委員（質問）「女性職員を管理部門、重要課題部署に積極的に配置していく」とあるが、具体的に目標とする数値はありますか。

総務課（回答）昨年10月に公表した、女性活躍推進法に基づく千曲市役所特定事業主行動計画における取組状況において、令和7年度までに、管理職（課長相当職以上）に占める女性職員の割合の目標を20%と設定している。

【ふるさと納税の推進】

委員（質問）ふるさと納税を促進するための日本遺産「月の都千曲」の活用状況や今後の活用方法や展望について教えてください。

ふるさと振興課（回答）現在、日本遺産にちなんで、ふるさと納税の「返礼品」に、その意匠を一部の事業者で活用されている。今後は、日本遺産の構成コンテンツにちなむ商品の出品を希望される事業者に対し、「月の都千曲」のストーリーなどの情報提供を行って、日本遺産のさらなる周知に繋がるよう適切に対応していく。

【不要財産（土地）及び不要物品の売却促進】

委員（質問）市営団地の入居率、年間にかかる維持管理費、今後の利用方法（維持・解体等）を教えてください。

建築課（回答）市営団地全体で332戸中272戸が入居しており、入居率は81.9%となる。維持管理費については、市営団地全体で19,224千円となる。（委託料8,636千円、修繕料8,378千円、光熱費2,210千円）今後の利用方法については下記のとおり。

○屋代南 令和6年度より隔年2棟解体。令和9年度終了予定

○志川 令和11年度より隔年解体。1～37号棟までを令和15年度終了予定。令和30年度より38～75号解体予定。他38～99号棟は改修維

持予定。

○寂蒔 令和6年度より隔年解体。1号棟を除き、22～128号を令和18年度終了予定。

その他の団地については長寿命化計画に基づき改修、維持に取り組んでいく。

#### 【各種事務の民間委託の推進】

委員（意見）外部スタッフの活用については、常に費用対効果を「見える化」により毎年検証するシステムを導入し、委託採用の可否を決定してほしい。

財政課（回答）代替可能性が高い業務については、発注前に業務に係る人件費を定量的に計算し、業務の品質が変わらずコスト削減が見込めるかを判断してから発注するよう、周知していく。

#### 【日本遺産「月の都千曲」の今後の活用方法及びふるさと教育について】

委員（意見）「さらしなルネサンス」では「月の都千曲」の冊子発行、「おもしろさらしな写真コンテスト」の開催、「ブラ田守」棚田探索等、日本遺産の啓発活動を行っているが、他団体も含めて市では日本遺産の活用をどのような体制、計画で臨むのでしょうか。また、ふるさと教育としての市民教室などの学校対応をしてもよいのではないのでしょうか。

日本遺産推進室（回答）日本遺産推進室では日本遺産推進協議会を中心に、日本遺産を盛り上げて活動して頂ける団体との連携を図っていく。

また、日本遺産の認知度向上のためイベント等への参加、PR事業を進めるよう進めていく。また、ふるさと教育としての市民教室などの学校対応については、学校施設を使用する場合は学校の管理運営上支障がないことが条件となり、具体的な計画があれば主催者と調整していく。

#### 【計画中の羽尾地区展望台の活用方法等について】

委員（意見）県との関連事業として羽尾地区に展望台の設置が計画されているが、施設の内容、地元との関わり、また将来の観光事業への活用をはじめ、棚田保護の観点からどのような対応をしてくのでしょうか。

道路河川課（回答）県事業により県道の道路線形や縦断勾配の改良を行うとともに、現道スペースを有効利用して棚田や善光寺平を眺望できる展望駐車場の整備を計画しています。

駐車場スペースの有効利用については、市で行うこととなっているため、令和4年3月策定の姨捨の棚田整備計画に基づき、観光客が利用できる景観保全に配慮したトイレ整備等を検討しています。

また、日本遺産としての姨捨棚田をPRしていく方法や地元との関わりについても模索しながら、観光振興に寄与する場所となるよう検討

してまいります。

【行政改革の専任体制】

委員（意見）行政改革推進係が市の行財政改革の根幹となるために、毎年人が変わることはないよう、専任体制を敷き、肝を据えて実施してほしい。  
総務課（回答）行政改革の取組は継続性が重要であることから専任体制を敷き、肝を据えて取り組むことは大変重要である。一方、組織の活性化や後進の育成、職員一人ひとりの能力や適性に基づき適材適所に配置するため、定期的に人事異動を行っている。人事異動の際は、行政改革のみならず、各種事業が停滞しないよう、業務の共有、漏れの無い引き継ぎに努めていく。

[その他意見なし。原案のとおり承認]

(2) 第5次千曲市行政改革大綱・実施計画の改訂（案）について

[事務局より説明]

[質疑応答]

※各委員から事前に質問書の提出はなし。

[意見なし。原案のとおり承認]

4 その他

【その他意見】

委員（意見）市民から預かった税金あるいは地方交付税といった財源をどう動かしていくかが大切である。行政改革は一丁目一番地である。片手間でやれるほど簡単なものではない。我々も3年間という期間でしたが、一生懸命がんばってやってきた。人事異動でコロコロ変わることは民間企業では考えられない。プライオリティ No.1 はこの行政改革だったんじゃないか。千曲市は本当に素晴らしい遺産を持っているし、財源を確保していくということが重要だ。  
最近では真剣な議論ができなくなっている。何事も市はどう考え、どう持っていくんだというものをしっかり持たないといけない。

財政課（回答）委員の皆さんの思いを重く受け止め、いただいた意見については市長と副市長をはじめ、理事者と共有させていただき、今後の人事の参考としたい。

5 閉 会